作成日：西暦 2025 年 2 月 21 日　第 5 版

～下記の研究を行います～

『亜鉛と貧血・腎疾患との関連についての検討』

【研究責任者】岩谷博次
【研究の目的】亜鉛と貧血・腎疾患との関連性を明らかにすること。
【研究の期間】研究許可日～2031 年 3 月 31 日
【研究の方法】当科を受診された患者さんにおいて、亜鉛と腎機能や貧血、また腎疾患病態等との関連を検討する。
●対象となる患者さん
2000 年 1 月 1 日～2031 年 3 月 31 日までに当科で診療を受けた方のうち亜鉛濃度を検査された患者さん。

●研究に用いる試料・情報の種類
①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、喫煙歴など
②疾患情報：病名、病歴、使用薬剤、透析の有無など
③検査結果：亜鉛、Cr、eGFR、シスタチン C、Na、K、Cl、Ca、P、Mg、Alb、TP、UN、UA、γGTP、ALP、AST、ALT、T-Bil、CK、LDH、銅、血糖、HbA1c、TC、TG、LDL-C、HDL-C、CRP、BNP、NT-proBNP、ANP、PTH、WBC とその分画、Hb、Ht、Plt、血液ガスなどの血液データ、尿中の蛋白、潜血、糖、β2MG、α１MG、L-FABP、N-gal、NAG、Na、K、Cl、Cr、Ca、P、Mg、UN、TP、アルブミンなどの尿データ、X 線検査、CT、MRI、骨塩定量、心電図、エコーなどの画像データ、体組成検査等
臨床残余検体（血液）　　この研究に使用するために新たに採血することはありません。
●外部への情報等の提供
臨床残余検体（血液）は、エスアールエルに送付しますが、患者さん個人を特定する情報（氏名等）は記載せず登録番号に置きかえ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さん個人と登録番号を結びつける対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

【研究の資金源】
寄付金（大塚製薬）

【利益相反】
　臨床研究における利益相反（ＣＯＩ（ｼｰｵｰｱｲ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂 2 丁目 1-14
TEL（06）6942-1331（代）
研究責任者　腎臓内科　（科長）（岩谷博次）